

# 『霧っ子』だより



令和6年2月 2日

校長 大塚 豊

早いもので、1月は「行って」、もう明日は節分です。節分は、季節の変わり目で立春の前の日を指します。季節を分けるという意味で、古くから年の区切りとして大切にされてきたとのこと。一年の邪気を払い、福を呼び込むための行事として位置付けられています。今日の給食では、一日早い「節分豆」の提供がありました。こちらは大豆でしたが、宮崎の各家庭では、落花生をまくことが多いようです。（宮崎は、92.5%が落花生派；2/2 宮日新聞）各家庭でも、「鬼は外！福は内！」と日本の伝統行事である「豆まき」をぜひやってくださいね。

さて、2月4日は立春。暦の上ではもう「春」です。ここ数日は、3月上旬の気温が続いていますが、まだまだ寒の戻りはありそうです。2月は、「逃げ月」とも言われています。以前にも書いたかもしれませんが、月日が過ぎるのが早く感じられるのは、年齢とも関係があるそうです。年を重ねるごとに経験値からおおよそのことが分かり、予測できるからだそうです。子供時代に一日が長く感じるのは、毎日が新しいことの連続で、分からないことや経験していないことがたくさんあるからだそうです。3学期も中盤！時間を大切に、新しいことをしっかり学び、根っこにたくさんの養分を蓄えてほしいと思います。「少年老い易く 学成り難し 一寸の光陰 軽んずべからず」（朱子の「偶成」より）

ところで、インフルエンザの罹患者が増加傾向にあります。人がたくさん集まる場所はできるだけ避けて、手洗いうがい、手指消毒など自分でできる感染予防対策を各家庭でもよろしくお願いします。

## 【子育て考一再掲一】

学校では、1人1台の端末が与えられ、家庭では、携帯電話やスマートフォンは、幼児でも使える時代になっています。いろいろな情報が飛び交い、分からないことはすぐに調べることができます。子育てに関して、ネットを通じて相談すればベストアンサーなるものが出てきたりもします。自分の子育て時代からすると、情報に関しては目まぐるしく進歩してきています。うまく情報を活用すれば、十分子育てにも生かせると思います。要は、未来に生きる子供を「どのような思いをもって育てるか。」ということだと思います。家庭は、一番最初の社会です。基本的な生活習慣や生きていく上で大切なことを一つずつ身に付けさせる場所でもあります。分かっているけど、なかなか思うようにいかないのも「子育て」です。親も、子供とともに成長をさせてもらっているのだと思います。明るく元気に子育てを頑張りましょう。そして、親が頑張っている姿を子供に見せましょう。

## 【2月の主な行事予定】

- |          |                   |
|----------|-------------------|
| 2月 2日（金） | 山田中入学説明会（6年生）     |
| 2月 9日（金） | 新入生入学説明会（新1年生保護者） |
| 2月22日（木） | 参観日               |

※ インフルエンザ感染状況によっては、変更になる場合もあります。

## 【今月のトピック】



【大谷選手寄贈のグローブ】



【給食感謝集会～栄養教諭登場】



【避難訓練～地震～】